

1月 イチゴ 栽培管理 (2022)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	栄養成長期	<p>「この時期は栄養成長気味になりますので、P・Kの追肥」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg。 ・ 根域充実に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。
2日		
3日		
4日		
5日		
6日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・ 生育促進に「ウルル5号」5kg灌水処理。 ・ 草勢維持に「コラーゲン・ラボ」500倍の葉面散布。 ・ 2番果の整理作業・複合環境制御の充実 ・ 出蕾期にホウ素の追肥
7日		
8日		
9日		
10日		
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日	電照・前夜温 (3時間のアップ) の調整で生育促進	<p>ハウスの開閉と同時に炭酸ガス施用 (日中の濃度は450～500ppm)</p>
17日		
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		
23日	<p>《この時期は、生殖成長気味でアミノ酸系を効かせる》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 ・ 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg) ・ 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg 	
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
ポイント	<p>品種や作型により生育差もかなり差が出て厳寒期で、株疲れや中休みとなる時期です。芯葉の展開位置や色・厚さを十分に把握して生育に応じた対策に努めましょう。</p>	